

まなびの W a いわき
 広報

「まなび」「憩い」「ふれあい」の生涯学習プラザ



大技にチャレンジ!! (「けん玉チャンピオンと遊ぼう」)

未来を担う子供たちのために

生涯学習プラザでは、多様化する市民の学習意欲にこたえるため、創意工夫をこらしたさまざまな事業を実施しています。今回は、未来を担う子供たちを対象とした事業について紹介します。

親子対象講座の開催

パソコンを使ったお絵かきや年賀状をつくる「親子PC入門講座」のほかに「親子でつくる自分だけの器」や「七宝でつくるアクセサリ」などは、夏休みあるいは冬休みの楽しいイベントとして毎年親しまれています。



お茶菓子はおいしいかな? (「ふだん着のお茶会」)

各種イベントの開催

今年度初めて開催した「けん玉チャンピオンと遊ぼう」では、元世界チャンピオンのすばらしい妙技にふれながら、初心者の子どもから腕自慢の高齢者まで、楽しくコミュニケーションをはかることができました。

また、「遊びと憩いの広場」で実施している「絵本の読み聞かせ」や「紙芝居」は、毎月のお楽しみ行事として定着し、小さなファンが心待ちにしてくれています。

ふれあいの広場として

「遊びと憩いの広場」には絵本や大型遊具も備わっており、子育てサークル等で知り合った親子グループでの利用も見られ、親子ふれあいの広場として親しまれています。

生涯学習プラザでは、これからも施設の特徴をいかした事業や独自性のあるイベントを開催し、市民の生涯学習活動を支援してまいります。



平成 19 年度生涯学習プラザ主催親子交流に関する講座

No.	講座名	対象	回数	定員	受講者数	受講者(名)
1	親子で遊ぼう (家庭教育講座)	2・3歳児と保護者	6回	20組 (40名)	18組 (46名)	139名
2	七宝でつくるアクセサリ1 (親子七宝焼講座1)	小・中学生と保護者	2回	15組 (30名)	15組 (32名)	62名
3	親子PCお絵かき講座1 (親子PC講座1)	幼児・小学生と保護者	1回	15組 (30名)	14組 (33名)	33名
4	親子でつくる自分だけの器1A・B (親子陶芸教室1A・B)	小・中学生と保護者	2回	30組 (60名)	30組 (73名)	73名
5	パソコンでつくるオリジナルバック (ボランティアリーダー企画講座2)	小・中学生と保護者	1回	10組 (20名)	12組 (25名)	25名
6	親子でつくる年賀状 (親子PC講座II)	小・中学生と保護者	1回	15組 (30名)	9組 (22名)	22名
7	七宝でつくるアクセサリ2 (親子七宝焼講座II)	小・中学生と保護者	2回	15組 (30名)	9組 (37名)	37名
8	親子でつくる自分だけの器2A・B (親子陶芸教室IIA・B)	小・中学生と保護者	2回	30組 (60名)	20組 (53名)	53名
9	けん玉チャンピオンと遊ぼう	小・中学生と保護者	1回	-	-	20名
10	紙芝居・絵本の読み聞かせ	幼児と保護者	7回	-	-	95名
合計	10講座		25回	300名	321名	559名

平成19年度「いわきヒューマンカレッジ」の内容を紹介しま

童門冬二学長講演「風林火山と地方自治」



最後に329名の入学生を代表して、教育学部の林志津さんが「全課程の受講、そして修了を旨指して努力することを誓います」と決意を述べられました。

いわきヒューマン

カレッジは、市民の高度で専門的な学習コースに

対応するため、市内の二大学と高専、市民ボランティアの協力のもとに実施している市民のための大学です。

本年度は、現代的課題やいわきらしさに対応した、教育学部・地域づくり学部・人間環境学部・いわき学部の4学部を開設しました。

入学式は8月26日(いわきワシントンホテル椿山荘)で開催され、榎田一男理事長(市長)のお祝いの言葉が、砂子田敦博副理事長(教育長)から伝えられ、続いて、学長の童門冬二先生から励ましの言葉が贈られました。

入学式終了後、童門学長による「風林火山と地方自治」と題した講演が、一般市民を含めた750名の聴衆を前に行われました。

講演では、「歴史上の人物のよい意味での足跡、業績を後世の人々が検証し、それを市民のため、まちづくりのために再利用・活用すること。」の重要性について触れ、そこから「地域のまちづくりの本来の目的、また、生涯学習の目的」というのは、その地域が『らしさ』を持つということである。」というメッセージが語られました。



入学生代表挨拶

教育学部 (いわき明星大学)

教育学とは、広く人間形成に関わる事象の本質やプロセス、目的・内容・方法等を社会的・心理的・歴史的・生理的諸側面から究明する学問です。本学部では、子どもから高齢者まで生涯発達・生涯学習の視点から教育学を学びました。



福島朋子 准教授

地域づくり学部 (東日本国際大学)

昨今地方や地域に関わる様々なニュースが世間を騒がせ、人々の関心が高まっています。本学部では、いわき市の身近な事例やリアルな話題を中心に、経済・福祉・社会などの背景や全国的動向を紐解きながら、いわきのまちづくりについて考えました。



難波利光 講師

人間環境学部 (福島工業高等専門学校)

理工系はもとより、文系の視点からも「グローバル(地球規模)」かつ「ローカル(いわき)」に、生活環境に関する問題について考察しました。「生活人」の目をもって「環境問題」を追究することで、「いわき」における自然と人間のあり方について学びました。



原田正光 教授

いわき学部 (生涯学習プラザ)

律令時代に焦点をあて、菊多郡衙とその背景、発掘された遺跡の事例から「生産と流通」「庶民の生活」について学びました。史跡めぐりでは古代から中世の歴史的遺産に触れ、歳時記から庶民の生活文化を紐解き、天田愚庵の文学から愚庵の人間性について考えました。



松尾心空 住職

第4回 生涯学習フェスティバル

環流 共生・共感

生涯学習フェスティバルは、いわき市生涯学習プラザを拠点に活動する団体・サークルと市民との交流を通して、さらに親睦を深め、広く生涯学習を推進することを目的に開催します。

期 間 平成20年2月23日(土)・24日(日)
午前9時30分～午後4時30分

会 場 いわき市生涯学習プラザ 4階・5階
いわき市消費生活センター 4階
いわきワシントンホテル椿山荘 3階

★フェスティバル開催期間中は、午後5時30分に閉館させていただきます。



物づくり体験
キーフォルダーやス
トラップづくりが体
験できます

喫茶コーナー
お茶と手作りケ
キを無料で用意し
ます



オーブニング せしきこー

日 時 2月23日(土) 午前10時00分～12時15分

会 場 いわきワシントンホテル椿山荘

講演会

「いわき市のヘリテージ(産業遺産)と 近年の観光情勢」

(社)いわき市観光物産協会会長

里見 庫男先生

※講演では手話通訳と要約筆記を実施します。

アトラクション

◎フラダンス演技

カヒコフラクラブ

◎コーラス

女声合唱団いわき

◎実演・公開

おはなし会 陶芸 フォークダンス
チアダンス 社交ダンス

◎体 験

お茶会 間香会 囲碁 健康体操 昔の遊び
エアロビック 太極拳 要約筆記ボランティア
パソコンでつくる「カレンダー・便せん・CDラ
ベル・手書き地図」 Google Earth 体験

◎相 談

絵本・子育て相談

◎国際理解

韓国語講座 英会話
講演「海外研修報告」

◎発 表

舞踊 吟詠 謡曲 仕舞
篠笛演奏
トーンチャイム演奏
講演「子どもたちの
望ましい生活習慣」

◎作品展示

陶器 水墨画 書道 写真
絵手紙 俳句 パッチワーク

◎サークル紹介

◎教育文化施設情報コーナー

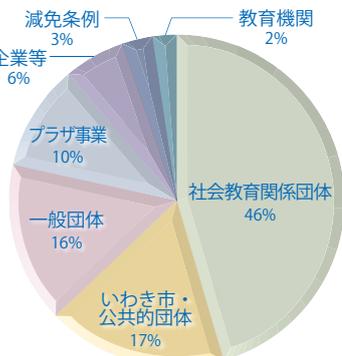
写真「石炭積込場跡」

生涯学習に関する調査研究

いわき市生涯学習プラザ利用に関する調査

=プラザ施設の団体利用状況に関する分析=

関等に分けられます。
プラザ利用登録団体を含む社
団体の利用が46%、公共団体の利



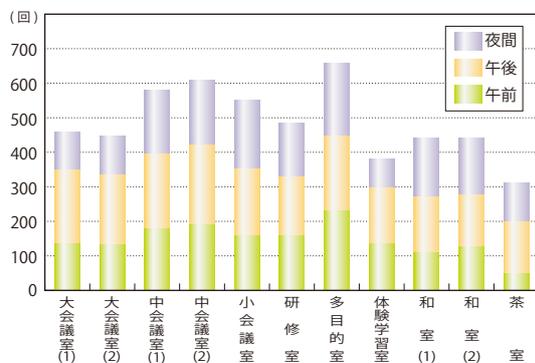
第1図 利用区分別団体比率

【利用区分ごとの内訳】
プラザ利用団体の内訳は、大き
く分けて、社会教育法に規定され
る社会教育関係団体（社教団体）、
地方公共団体他の公共的団体（公
共団体）、労働団体や学術団体な
どの一般団体、企業、各種教育機

いわき市生涯学習プラザは、市
民の多様な学習機会に対応できる
学習センターとして、平成14年に
設置されました。公民館相当の社
会教育施設として、各種サークル
をはじめ、地方公共団体や市内外
企業の研修など、広域のかつ多目
的に利用されています。
今回は、プラザの利用団体につ
いて、施設利用状況の概要をお知
らせします（平成十九年一月末
までの1年間の集計）。

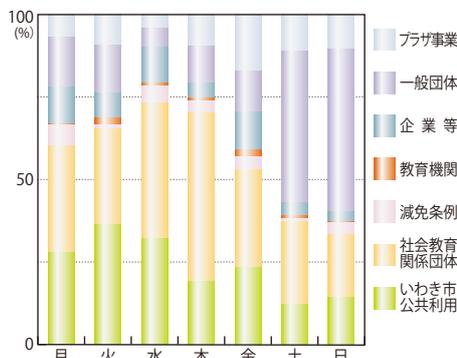
【曜日・時間帯別の利用状況】
曜日別に見ると、月曜日が少な
く、週半ばの平日利用が多くなっ
ています。公共団体や社教団体の

す。1日を通して、平均的に利用
されていることがわかります。



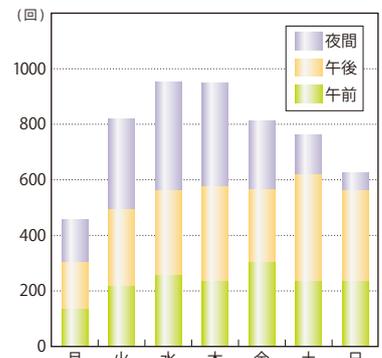
第2図 施設・時間帯別利用回数

用が17%で、この両者で3分の2
近くを占めています。
減免措置のない一般団体や企業
等の利用も20%近くあり、大学院
や通信制高校など教育機関の正規
授業にも利用されています。
【施設別の利用状況】
プラザには大小5つの会議室と
6つの研修室があります。フロア
リングの多目的室が最も利用が多
く、中・小会議室がそれに続きま



第4図 曜日・利用区分別比率

プラザ休館日や振替休日で利用
が避けられがちな月曜日と併せ、
土・日曜日夜間の有効利用が今後
の課題ともいえます。



第3図 曜日・時間帯別利用回数



生涯学習プラザへのアクセス

- JR常磐線いわき駅より徒歩9分(600m)
- 常磐自動車道いわき中央ICより車で約14分(7km)
- ※いわき市役所周辺の公共駐車場(無料)をご利用ください。

〒970-8026
福島県いわき市平字一丁目1番地 ティーワンビル内
TEL 0246-37-8888 FAX 0246-22-5555
電子メール info@isgp.jp
ホームページ <http://gakusyuplaza.city.iwaki.fukushima.jp/>